

一 般 質 問 通 告 書

令和6年第3回定例会 No. 1

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手	
1	高 田 豊 繁	1 南海トラフ巨大地震等大規模災害や船便の長期抜港・欠航時の町民生活の保全について	(1) 大規模な南海トラフ地震等の大規模災害に伴う物流停滞や、船便の長期抜港・欠航が発生した際の生活物資類の確保は深刻な状況が懸念されるが、町民の生命や生活を保全するため食料備蓄等の危機管理態勢について、条例整備や関係団体との連携協定、設備施設等について町長の考えを伺います。	町	長
		2 畜産業不振に対する対策について	(1) 子牛価格の低迷や飼料、肥料価格高騰に対する国等への陳情・要望活動展開と今後の対策について町長の考えを伺います。	町	長
		3 南三島の連携体制構築について	(1) 徳之島・沖永良部・与論島の南三島が連携し農業振興や社会インフラ等各種振興対策を推進する必要があると考えるが町長の考えを伺います。	町	長
		4 子育て支援体制の拡充について	(1) 少子化子育て政策は町長のマニフェストの主要骨子であるが、島外出産支援や子供医療費、保育料、給食費等について、現行制度の拡充を図る必要があると考えるが、町長の考えを伺います。	町	長
			(2) 職場内における職員の育児等に対する理解と特休制度等の拡充が必要と考えるが、町長の考えを伺います。	町	長
		5 若者定住化促進用の民間資金活用型住宅整備制度の構築と実施について	(1) 本町の住宅不足は深刻であるが、公営住宅整備と並行して民間資金活用型住宅の整備が急務と考えるが、条例制定や事業希望者との意見交換を図り、早期実行する考えはないか町長の考えを伺います。	町	長
		6 ふるさと納税制度推進強化対策について	(1) 町の財政力強化や各種政策推進、6次産業振興の上からも個人版・企業版ふるさと納税増嵩対策が喫緊的課題と考えるが、町長の考えを伺います。	町	長

一 般 質 問 通 告 書

令和6年第3回定例会 No. 2

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
2	池 田 り え	1 持続可能な観光地づくりについて	(1) 先日、与論町、ヨロン島観光協会、日本航空、日本エアコミューターの4者が、持続的な観光推進に向け契約を果たし、GSTCに基づいた観光地づくりを目指していく方針が明らかになったが、有効期限である2027年までにどのような観光地づくりを推進していくのか考えを伺いたい。 (2) 環境や社会の持続可能性に配慮した「エシカル」という考え方で、文化・自然・特産品などを活用した地域ブランドとしての持続可能な観光地経営に取り組む考えはないか伺いたい。	町 長 町 長
		2 島の将来を担う子どもたちについて	(1) ゆんぬ学 海洋教育では探究学習を通し、未来社会を主体的かつ協働的に切り拓くために必要な資質・能力「島だちの力」を身に付けていく為の学びを推進しておりますが、この目的を達成するための指導者側への育成はどのように行われているか伺いたい。 (2) 学習者が自主的に学ぶ教育環境づくりの一つとして、現在の宿題のあり方はどのように活かされているのか現状を伺いたい。	教 育 長 教 育 長
		3 子育て支援について	(1) 子育て世代を含む各家庭に対し、生活用品(食料、衣類、学習用品等)をはじめとする直接的な物資支援制度の導入又は、既存制度拡充について考えを伺いたい。	町 長

一 般 質 問 通 告 書

令和 6 年第 3 回定例会 No. 3

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
3	吉 田 勉	1 防災体制の強化について	(1) 南海トラフで巨大地震が発生した場合、震源となりうる場所が広いため、東側と西側で別々に地震が起き、それが時間差で連動して巨大地震を引き起こす可能性が相対的に高まっているとの発表がありましたが、私たちの島の周囲でも連動した巨大地震や巨大津波が発生する可能性は高いと想定されます。島の中心から東西南北に活断層があり大きな地震が発生すると、高台への避難道路が遮断される可能性も高いと想定されます。再度、防災体制の見直しと、危機感を持って「命を守る行動ができる準備」を町民に周知を図る必要があると感じますが、見解を伺います。 (2) 自然災害や様々な有事が発生した場合、最前線で活動される消防団の組織強化と団員の待遇改善を図る必要があると感じますが、見解を伺います。	町 長
		2 サンゴの白化現象について	(1) 温暖化に伴う異常的な水温の上昇が続き、島の周囲全体にサンゴの白化が進み、再生が厳しい状況にあるが、今の現状を映像に残し今後の研究資料として保存したり、現状を SNS 等で、島内外へ発信する必要があると感じるが見解を伺います。	町 長
		3 気象異常時における物流対策について	(1) 荒天による船舶の抜港・条件付き運航の際の生活物資や生鮮食品などの供給は、島民の生活に大きく影響する問題であるが、今後どのような対策で取り組まれるか伺います。	町 長
4	川 内 恵 司	1 移住・定住の促進について	(1) 奄美群島振興開発特別措置法が、第 213 回国会において可決・成立し、本年 4 月 1 日から施行された。この法目的の改正の中に「移住の促進」の観点が追加され、交付金事業計画に記載できる事業として「移住の促進に資する事業」が追加されたが、与論町の取り組みについて伺います。	町 長

一 般 質 問 通 告 書

令和6年第3回定例会 No. 4

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
		2 「与論町空家等対策協議会」の運営について	(1) 与論町の空き屋問題の解決に向けて、同協議会の運営は大事と思われるが、これの運営状況について伺います。	町 長
5	大 田 英 勝	1 施設の維持管理と有効活用について	(1) ゆいランドサッカー場の人工芝が整備後年数が経ち、競技や練習の際滑って危険な状況にあると聞いた。実際に滑って怪我をした選手も出ているとのことである。そこで、早期に対策を図る必要があると考えるが、教育長の見解を伺いたい。 (2) 多目的屋内運動場1階の和室や2階の部屋は、クーラーがないため夏場の利用が少ないとのことである。クーラーを整備することで、1階、2階ともに各段に有効活用が増えると考えている。この際、前向きに整備を検討する考えはないか伺いたい。	教 育 長
		2 空港滑走路の南側隣接道路の整備について	(1) 空港南側隣接道路は凸凹がひどく、軽自動車は通ることにも事欠く状況にある。先般、与論空港では軽飛行機の事故も発生している。このような事態が万が一南側道路周辺で起きた場合、その対応にも大きな支障が出ると考える。早急に整備すべきと考えるが、町長の見解を伺いたい。	町 長